



TOYAMA  
Prefectural  
University

公立大学法人富山県立大学

富山県立大学

担当：看護学部看護学科

准教授 工藤

電話：076-464-5410（内線 772）

## News Release

令和4年2月28日

# 子宮頸がん撲滅に向けた国際講演会の開催 「HPV ワクチン～積極的勧奨再開を迎えて～」

富山県立大学看護学部看護学科母性看護学講座および北海道大学環境健康科学研究教育センターの主催により、Webinar での国際講演会を下記の通り開催いたしますのでご案内いたします。

Cervical Cancer Elimination-子宮頸がんの根絶のための行動を WHO は 2018 年に呼びかけました。子宮頸がんを排除するためには徹底的な検診と HPV ワクチンの接種が求められます。日本はようやく HPV ワクチンの積極的勧奨の再開を迎えることとなり、子宮頸がんの排除に向けて大きな 1 歩を踏み出すこととなります。子宮頸がん検診と HPV ワクチン、この両輪が動き出す日本の未来を海外の経験から考えていこうと、国際講演会を下記の通り開催します。オンラインでの講演となり英語と日本語で行われ同時通訳があります。参加費は無料です。

### 記

日 時：令和4年3月5日（土） 17時～19時

内 容：講演 1 世界における HPV ワクチンの現状と普及

Dr Paul Bloem

WHO, Department of Immunization, Vaccines and Biologicals

講演 2 オーストラリアにおける HPV ワクチンの現状と効果

Prof Julia Brotherton Australian Centre for the

Prevention of Cervical Cancer, University of Melbourne

講演 3 日本における HPV ワクチンの現状と課題

Dr Sharon J.B. Hanley

北海道大学環境健康科学研究教育センター

指定発言 阿南理恵（子宮頸がんサバイバー）、赤羽宏基（WHO、

Technical Officer）、鈴木幸子（埼玉県立大学）

お申し込み：<https://forms.gle/1w9zt2uftNarFFkG9>

その他：取材をご希望の場合は、事前に担当者までご連絡いただきますようお願いいたします。

\*3月26日（土）18時～20時は「子宮頸がん検診」についての講演会を実施します。